お香典を社会に生かす『天国からの寄付ぎふと』

具体的なしくみ

協働

NPO高知市民会議

■寄付先団体を選定し『天国からの寄付ぎふと』プランとして葬儀社に提供する
●毎年度、NPO市民団体会員の中から5団体程度を選ぶ
●寄付先団体の選定は、別に定める「寄付先団体選考委員会」で行う

■寄付先団体を紹介する簡潔な資料を作成し葬儀社に提供する

■寄付先団体に喪家から託された寄付金額を届ける

①

④

⑤

⑥寄付金の使途を記載した会計報告を届ける

葬儀社（試行として寺村葬儀社）

●NPO高知市民会議より『天国からの寄付ぎふと』プランを受け取る
●『天国からの寄付ぎふと』プランを、葬儀社の香典返し向け「営業ツール」の１つに加える
●『天国からの寄付ぎふと』プランを喪家への営業活動に活用する

◎会葬者リストをもとに、会葬者への「忌明け礼状」及び寄付先団体の資料を送付する

◎喪家から託された寄付先団体への寄付金額をNPO高知市民会議に託す

②

③

④

会葬者

49日過ぎに
メッセージを受け取る！

寄付先団体

寄付金を受け取る！

⑥市民会議経由でお礼の手紙送付

喪家（遺族）

●故人の意志及び遺族の意向により『天国からの寄付ぎふと』プランを**選択**する。
●会葬者リストと寄付金を葬儀社に託し、49日が過ぎたら「○○」という団体に寄付をしたことを記した「忌明け礼状」及び寄付先団体の活動概要の分かる資料を葬儀社より送付してもらう。